
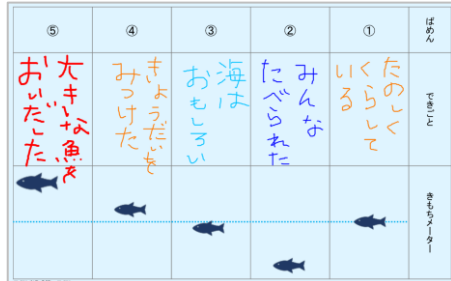


おすすめICT活用事例のご紹介

区分	学年	教科等	単元等	活用ソフト
小	1 2	国語	読む（物語文）「心情曲線」	オクリンクプラス
授業内容	主人公の気持ちの変化を表そう			共有コード  pb01JV4130N5J4KRB1RAXHR3SXH0
	準備： ・共有コードを使用してカードを取得する。 ・準備したカードを子供たちのマイボードに送信する。 ・みんなのボードを準備する。			カード作成例 
	授業の流れ： 1. マイボードに送られたカードを各自開く。 2. カードに、物語を読んで感じた主人公や登場人物の気持ちを、場面ごとにアイコンの位置やペン書きなどで表す。 3. 主人公や登場人物の気持ちが表された言葉や、その場面の主な出来事などを書きこむ。 4. カードをみんなのボードに送り、ほかの人と考えを共有、意見交換する。			
	ICT利活用のポイント アイコンを動かしたり、ペンを使って書くことで、低学年の子供でも気持ちを簡単に表すことができます。みんなのボードを使うと、即時にほかの人の考えを知ることができ、意見交流をすることができます。			
おすすめポイント			アイコンの大きさやペンの色や太さを変えて、気持ちを表す工夫をすることも簡単にでき、子どもたちの柔軟な発想で感情を豊かに表現することができます。物語に合わせてアイコンを変えて、自由にお使いいただけます。	

みんなのボードでみんなのカードを共有したときのイメージ					
